

座長 矢澤祐史の ありのまま、 心のまま vol.12

新しい「自分」を
クリエイト

それは偶然の重なりかもしれない。

しかしこの夏、私自身が、自分について
全身全霊をかけて語った日、
新しい「自分」を感じるような、
心が震える感触をつかんだのは、
たしかだ。



それ以来、私に「語る」ことの依頼が増えている。
もちろん、今までも人前で語ることは多かったけれど、
今までとは、違う世界、違うステージで「自分」を語ることにしようだ。

これはきっと「語り部」としての「新しい自分」に気づけ、
という自分からメッセージ。
後はその使命を懸命に重ねれば、新しい自分が創造できることは、
経験からわかる。

自分の声に耳を傾け、ごまかさずに生きること。
それを極めたい私には、与えられる可能性に、心が喜んでいるのも感じる。

きっと語る世界が変わっても、私が語ることの本質は変わらない。

それを極めることで、目の前の人の、何かが変わると信じて。

～ONENESS GROUPにご支援を～

平素はワンネスグループの活動に、ご理解・ご協力をいただきありがとうございます。皆さまの温かなご支援は、私たちの活動の励みです。今後ともよろしく願いいたします。

【献金して下さった方(五十音順)】

青木みどり様/阿部通夫様/梅田則子様/岡村世輝子様/尾崎美佐子様/加藤キヨ子様/カトリック御所教会様/河田洋子様/香川英司様/北田綾様/木の下美都子様/久保田博様/小西俊久様/斉藤重子様/鈴木真知子様/高嶋昌司様/田口大輔様/田中浜代様/奈良総合法律事務所 内橋裕和様/奈良総合法律事務所 荒木秀夫様/奈良総合法律事務所 倉橋毅至様/奈良総合法律事務所 東穂忠幸様/なら法律事務所 浜守令彦様/奈良パ・法律事務所 中西伸之様/萩原優様/橋本宏様/河川盟様/藤波節子様/松井文子様/松本美貴子様/村西黄宝様/梁瀬久様/有限会社川西ウイング様...その他匿名の方

【献品して下さった方(五十音順)】

総合保険クッド 清水章様/福岡美恵子様...その他匿名の方
(8月15日分まで掲載)

Local Activity in 奈良

奈良少年刑務所が閉鎖、 GARDEN代表の伊藤が、 最後の講義を務める。



奈良少年刑務所(奈良市般若寺町)は、現在、運営中の施設としては日本最古ですが、老朽化により、今年度末で閉鎖となりました。

GARDEN代表の伊藤は7年間、薬物離脱教育の講師を務めてまいりましたが、7月28日がその最終日となりました。今まで、たくさんの方々と薬物依存について時間を共有し、輝かしい未来があること、まずは回復が必要であることをお伝えしてきました。手紙のやり取りが生まれ、出所後、GARDENへ入所し、回復を遂げているメンバーも多くなります。

最終日、受刑者の皆さんと、いつもと変わらないようにと務めながらも、淋しさを隠せず、刑務官の方を含め、感極まる場面もあったそうです。「奈良少年刑務所は、自身の成長と学びの場」と語る伊藤。最後まで役目を務めた充実感と、多くの出会いへの感謝でいっぱいです。

★献金はこちらへお願いいたします★

ゆうちょ銀行 店名)四五八 店番)458 普通口座)0387467
口座名)ワンネスグループ依存症関連問題基金

【編集人】
Healing Garden Care Center 代表:矢澤祐史
〒635-0065 奈良県大和高田市東中2-10-18
TEL0745-22-0207 e-mail:info@garden-ag.org

【発行人】
関西障害者定期刊行物協会
〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4階
定価:100円

ONENESS MIND ゲストコラム

ワンネスグループに縁のある方からのメッセージをお届けします!

vol.8

沖縄大学福祉文化学科准教授
精神保健福祉士
名城健二さん



●Profile
精神科病院の勤務を経て、
2005年度から沖縄大学の
教員になる。2013年度に
は、オーストラリアにおい
て、母子保健やメンタルヘル
スサービスなどのシステ
ム研究を行った。

皆さん、こんにちは。私は昨年、12月に「緊急セミナー～大人の在り方～」で講話をさせていただいたことがきっかけで、ワンネスグループの皆さんとの関わりが生まれました。依存症から回復された方々が、今、苦しみの中にある方々を助けようと、精神的に活動されている姿勢に感銘を受け、「何か一緒にできないか?」とお話をさせていただくなかで、今回のコラム執筆を担当させていただくことになりました。

今、若者の薬物に関する問題が、より複雑化、深刻化しています。待たなしの状況と言っても過言ではありません。人は社会の中で他人と関わり、生きていきます。生きていく基本は家庭で学びますが、その家庭が貧困やDV、児童虐待など、不安定な場合、子どもの健全な成長は難しくなります。特に生まれてから3歳ごろまでの母親との愛着形成は極めて重要で、この時期に子どもは、周りの大人との関係で「世の中は安心できる」ということを感覚的に身に着けていきます。しかしその環境がない場合、親を信頼できない、大人を信頼できない、社会を信頼できないことにつながり、常に心の奥深いところに不安を抱えることになってしまいます。その不安をごまかすために薬物やアルコール、タバコなどに依存するリスクが高まるのです。薬物依存予防のためには、我々の社会を根本から見直す必要があるでしょう。沖縄のワンネスグループの方たちは、地域が抱える社会的な問題と依存症の関係性に目を向け、解決のためのアクションを起こしてくれています。今後も一緒に手を組み、問題解決への取り組みを重ねていきたいです。

イベント情報 【すべてのお問合せ】

TEL 0745-24-7766(ワンネスグループ本部) / http://oneness-g.com

ワンネスグループでは全国各地で依存症に関するイベントを行っています。詳しくは各イベントのチラシ、またはワンネスグループのホームページをご覧ください。スタッフ一同お待ちしております! ぜひお近くの会場へお出かけください!

★女性の依存症と回復セミナー★

【岐阜・岐阜市】9月21日(水) 13:30～16:30
岐阜市文化センター第2会議室(岐阜市金町5-7-2)

★依存症を知るセミナー★

【愛知・名古屋市】9月30日(金) 13:30～16:30
名古屋企業福祉会館第2会議室(名古屋市中区大須2-19-36)

★キャンブル依存症を知るセミナー★

【京都・京都市】9月24日(土) 13:30～16:30
京都社会福祉会館第1会議室(京都市中京区丸太町上京猪熊中之町519)

【大阪・大阪市】10月13日(木) 18:30～20:30
ドーンセンター中会議室2(大阪市中央区大手町1-3-49)

【兵庫・神戸市】11月19日(土) 13:30～16:30
兵庫県中央労働センター 202号室(神戸市中央区下山手通6-3-28)

【奈良・奈良市】11月29日(火) 14:00～16:00
エルトピア奈良小会議室1(奈良市西木辻町93-6)

★セレニティパークジャパン名古屋フォーラム★

「トラウマ、依存症、そして回復」

【愛知・名古屋市】12月3日(土) 11:30～16:30

栄ガスホール(名古屋市中区栄3-15-33)

参加費: 無料(当日資料代として1,000円)

★東北キャラバン★

【新潟・新潟市】10月9日(日) 13:30～16:00
新潟ユニゾンプラザ中研修室
(新潟市中央区上2-2-2)

★北陸地区依存症を知るセミナー★

【石川・金沢市】11月26日(土) 13:30～16:45
金沢商工会議所研修室2(金沢市尾山町9-13)

★沖縄地区セミナー相談会★

【沖縄・那覇市】10月15日(土)、11月19日(土) 18:30～20:30
沖縄県総合福祉センター(那覇市首里石嶺町4-373-1)

【沖縄・石垣市】10月8日(土) 13:30～16:30
石垣市健康福祉センター2階視聴覚室(石垣市登野城1357-1)

【沖縄・宮古島市】11月5日(土) 13:30～16:30
宮古島市中央公民館2階視聴覚室
(宮古島市平良字下里315)

★フラワーガーデン設立2周年記念フォーラム★

映画「ザ・ハンティング・グラウンド」上映会in札幌

【北海道・札幌市】11月6日(日) 13:00～18:30
札幌市教育文化会館 講堂(札幌市中央区北1西13)

参加費: 無料(当日資料代として1,000円)

※今後、東京・名古屋・福岡・沖縄で開催決定。

メディアで紹介されました!

ワンネスグループの活動が、新聞やテレビなどで紹介されました。グループのホームページでは記事をご覧ください。 <http://oneness-g.com>

【新聞・雑誌】

7月17日 毎日新聞/奈良セミナー「依存症と企業内啓発」会社の対応は
8月22日 WEB女性自身/「キャンブル依存に決別」一杯に丹精こめラーメン店で再起

8月22日 琉球新報/「キャンブル依存に決別」一杯に丹精こめラーメン店で再起

8月24日 岐阜新聞/「社会復帰つながる一杯」名古屋ラーメン店

【テレビ】

7月2日 AbemaTV/「みのもんたの「よるバズ!」」覚せい剤で身を滅ぼした女性「経験者が語る実体験」

7月5日 読売テレビ/「情報ライブ ミヤネ屋」体験者が語る薬物依存の恐怖

【ラジオ】

毎週火曜 9:40頃～ FM沖縄Fine! /「リカバリーアライブ 依存症を生きる」

※大城勝太さんパーソナリティの番組内で、SPJ沖縄スタッフが出演中

毎週木曜 18:00～ FMレキオ(那覇市) /「リカバリーアライブ 依存症からの贈り物」

※回復についてじっくり語る1時間(9月8日スタート)

取材のお問合せ・お申込み ワンネスグループ本部 TEL 0745-24-7766

KSKS GARDENの記録

Oneness Mind

ワンネスマインド

vol.12

依存で困ったらワンネス 検索



薬物、キャンブル、アルコール依存症回復のエキスパート
ONENESS GROUP
ワンネスグループ

依存症でお困りなら
ご相談ください。

依存症相談ダイヤル(受付時間10:00～17:00)
☎0120-111-351

依存症SOS相談メール:sos@oneness-g.com



LINE公式アカウント開設!!
ID「@oneness-g」で検索を!
私たちとつながりましょう!!

熱い思いにあふれた夏が、実りの秋を導きます。

秋の声が聞こえるこの頃、いかがお過ごしでしょうか。8月は複数の台風が上陸し、豪雨や土砂災害に見舞われた地域もありました。心よりお見舞い申し上げます。一方、グループの拠点がある沖縄では、例年より台風が少なく、蒸し暑い夏の日が続きました。まだしばらくは残暑が続きます、ご自愛ください。

●TEDx Kumamotoshiでのプレゼン
去る7月31日、私は熊本市で開催された「TEDx」のイベントに招待され、プレゼンテーションをしました。TEDxは米国のTEDの精神「Ideas Worth Spreading(よいアイデアを広めよう)」に基づき、世界各地で有志が開催するグローバル(世界+地域)のイベントです。本家TEDは、ニューヨークに本部を置き、カナダのバンクーバーで毎年大規模な国際講演会を開催している団体です。過去のスピーカーには、アメリカ元大統領のビル・クリントン氏、マイクロソフト創業者のビル・ゲイツ氏など、超有名人が名前を連ねています。

今回のTEDx Kumamotoshiは、「熊本の可能性をもっと「拡張」する」ことを理念に活動しています。4月の熊本地震で多くのメンバーが被災し、予定していた会場も使用できなくなり、会場の確保さえ危ぶまれるなかでも、「強い熊本を復活させる」との思いで、急ぎ、市内のレストランを会場にして開催。こういった経緯もあり、スタッフやオーディエンス、スピーカー陣全員が、ひとしおの意欲で臨み、テーマの「Muscle(マッスル、筋肉)」が燦然と輝く力強いイベントになりました。

私のプレゼンのタイトルは「自分とつながる方法」。自殺が若年層の死因の第一位に挙げられる中、どのように命を大切にできるかを、依存症回復者の視点からお話しました。自らをさげ出して生きることが、回復の第一歩であり、強さです。一度は落ちこぼれとして烙印を押された依存症者が、今、苦しんでいる人たちの命の灯をともしお手伝いをしています。一人でも何もないところから始めたワンネスグループに仲間が集い、スタッフ50名以上の組織に成長しました。

オーディエンスには涙ぐむ方もおられ、最後は満場の喝采で祝福していただきました。初めての経験でしたが、使命をまっとうすべく全力を注ぎ、精一杯のデリバリーがなかったと自負しています。会場で聞いてくださった方、今後アップロードされるビデオをご覧ください。ありがとうございます。回復といのちの謳歌が泉に波紋を生む一滴のしずくのごとく広がってくれるのが私の願いです。

●10月、リチャード・モス医師が初来日
来月には、リチャード・モス医師が来日され、マンダラ・オブ・ビーイング(TM)のワークショップを開催します。かつて、モスさんは若手医師として激務をこなす中で、深刻なうつ症状に陥りました。ある日、友人の庭で自分の額に黒い蝶が止まった時、深い悟りを得て、自分の存在をただ幸せとして受け止め、今この瞬間を十二分に生きられるようになったそうです。彼はこれを「ラディカル・アライブネス(生命の根源的な躍動)」と呼んでいます。その

後、セラピスト/コーチとなり、自分の人生を深く生きる手助けとなるプログラムを開発しました。

彼のワークショップはタイトルが示すように、仏教のマンダラに着想を得たものです。モスさんは、マンダラの小世界の中で、真の自分や「ここ・今」における存在の核心を探っていきます。彼のワークの巧みさは、NLP共同開発者のロバート・ディルツ氏などの専門家たちからも高く評価されています。彼のワークはすべてが体験的で、特別な知識やスキルを必要としません。誰もが深淵なる心の世界を航海し、そこで得た気づきを、実際の仕事や生活に生かしていくことができるようになります。このワークショップは依存症の当事者や家族の方ももちろん、毎日の仕事をもっと充実させたい方、スピリチュアリティに興味があり、新たな境地を切り開きたい方にもきっとご満足いただけるでしょう。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

最後に、皆様からの多大なご支援への感謝を改めて申し述べるとともに、今後とも一層の応援をお願いいたします。

2016年9月
一般財団法人 ワンネスグループ
代表理事 矢澤祐史

ONENESS GROUP ワンネスグループのエネルギーは、今、全国に広がっています。



一般社団法人 GARDEN (奈良)
薬物・アルコール・キャンブルなどの依存症治療共同体



日本ファミリーインタベンションセンター (奈良・名古屋・沖縄)
本人を援助し治療へ繋げるサポート
依存症家族のための相談窓口



一般社団法人 セレニティパークジャパン(石垣)
キャンブル・アルコールなどの依存症治療共同体



一般社団法人 セレニティパークジャパン(宮古島)
薬物・アルコール・キャンブルなどの依存症治療共同体



一般社団法人 セレニティパークジャパン(那覇)
薬物・アルコール・キャンブルなどの依存症治療共同体



フラワーガーデン(奈良)
女性専用の依存症や生きづらさなどの依存症治療共同体

Report 1

もっと自分らしく生きるための勇気を、クライアント、スタッフみんなで発信!

フラワーガーデン 2周年フォーラム開催

8月6日(土)in大阪

治療共同体メソッドに基づいた、女性のための依存症や生きづらさの回復支援施設として、日本で初めて開設した「フラワーガーデン」。女性らしい共感力や、深い愛情を大切に、スタッフやクライアントがひとつになって、施設運営を行ってきました。6月には2周年を迎え、自分たちの歩みや成長を表現しようと、準備を重ねて開催した今回のフォーラムでは、自分たちのことだけでなく、生きづらさを抱えた女性が生きやすさを手にするために何ができるか考える充実した内容となりました。

当日は、いつも私たちが応援してくださっているワネスグループダイバーションセンターの菅原直美弁護士が、トップバッターでメッセージを伝えてくれました。基調講演では、女子高生をサポートしている一般社団法人Colaboの仁藤夢乃さんに、女子高生のリアリティをお話いただき、私たちが今、何ができるのかを、深く考えさせてもらいました。午前9時の最後には、17名在籍している(当時)クライアントが、スタッフと一緒に準備した寸劇や対談、そして体験談を発表。クライアント全員が、この日のために頑張ってくれたこと自体が素晴らしいことです。会場には、彼女たちのエネルギーに触れ、涙される方もいらっしゃいました。

午後は日本初公開となる映画『ザ・ハンティング・グラウンド』の上映会を行いました。アメリカの大学キャンパスで実際に起こった性被害に対して、勇気を持って立ち上がった被害者の女子学生を描いたドキュメンタリーです。女性の力、勇気や回復力、レジリエンスといった非常に力強いメッセージを感じる映画で、思いを共有できたことをうれしく思いました。この作品はこれから、全国を上映して回ります。今、一人でも多くの皆さんに届けよう、新たな使命感が沸いています。



福祉・医療・行政などで対人支援に関わる方や、クライアントのご家族など、多くの方に参加いただきました。



一般社団法人Colaboの仁藤夢乃さん(左)。作家の瀬戸内寂聴さんと作る女性支援ネットワーク「若草プロジェクト」でのご縁で、講演が実現しました。

From OKINAWA

高校生と本気じゃんけん!?

首里高校で薬物乱用防止講演会を開催

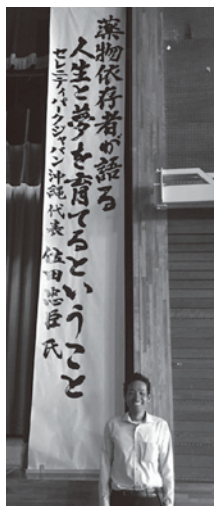
7月12日@沖縄県立首里高等学校

包括的な依存症問題対策をテーマに活動を続けるワネスグループは、若い世代への予防教育にも力を入れ、大学や高校などで積極的に講演などを行っています。7月、セレニティパークジャパン沖縄の位田代表が、県立首里高校にて、全校生徒に薬物依存防止のためのメッセージを届けました。「～人生と夢を育てること～」と題した講演では、薬物や依存症の恐ろしさはもちろんですが、愛とともに人生を生きることの大切さを伝えました。

「人は絶対に一人ぼっちでは生きていけない。ここにいる生徒の一人ひとりが、仲間や友だち、愛する人を応援して、自分の思いや愛を伝えてあげることができれば、その学校には飲酒や喫煙、ましてや覚せい剤などはやってこない。首里高校を愛のあふれる学校にしよう」と堂々と力強く伝えました。また全校生徒と一緒に勝っても負けてもあいこでも、みんなが「よっしゃー!」と叫ぶ「本気じゃんけん」にトライ! 位田の情熱は高校生の皆さんへ、じゃんけんの思い出とともに残ってくれたはず。これからも若い世代へのアプローチを続けていきます!



※当日の様子はワネスグループHPの動画紹介ページ「依存症を知るチャンネル」からご覧いただけます。



クライアントやスタッフ、仁藤夢乃さんと一緒に。



2015年アメリカで公開された映画『THE HUNTING GROUND』。レディ・ガガが主題曲「Till It Happens To You」を提供し、アカデミー賞歌曲賞にノミネートされたことでも話題に。

フラワーガーデンフォーラムスケジュール

「女性ももっと自分らしく、輝いて生きるために」をテーマに、フラワーガーデンのフォーラムが、映画『THE HUNTING GROUND』上映会とともに、全国をまわります。一人でも多くの方と時間を共有し、私たちの思いをお届けしたいと、一同はりきっています。お近くの会場へぜひお越しください。お待ちしております!!

※詳細は決定次第、ホームページやfacebookなどで情報発信いたします。



Interview

問題ギャンブル対策先進国アメリカに見る、これからの日本の方向性とは?

NCPG専務理事インタビュー

7月12～19日inニューヨーク

(問題ギャンブル協議会)

7月中旬、ワネスグループ副代表の三宅と通訳スタッフの川口は、第30回全米問題ギャンブル協議会(NCPG)年次総会へ出席するため、アメリカ・ニューヨーク州タリータウンへ飛びました。アメリカには、依存症をはじめとする問題ギャンブル対策の先例がたくさんあります。1972年に設立され、40年を超える実績があるNCPGの活動は、IR(カジノを含む統合型リゾート)導入の議論が進む日本国内の問題ギャンブル対策の大きな指針となります。滞在中に専務理事、キース・ホワイト氏と三宅との対談が実現。現状を打破するためのアイデアをお聞きしました。その内容をレポートします。



ワネスグループ副代表三宅(左)と、NCPG専務理事のキース・ホワイト氏。NCPGは、アメリカ国内のカジノ運営会社、ロト、レース主催者やギャンブル依存症の研究者、治療施設、依存症当事者など、さまざまな立場の方が会員となっている団体。

NCPGの存在意義とは?

問題ギャンブルの解決策を提供することが、NCPGの大義です。それを追求すると「公衆衛生の解決策」につながります。よってギャンブル業界、私たちがそのような団体のみ問題ではなく、政府や教育関係など、広く社会全体がかかわるべきです。その点を幅広い団体や関係者へ丁寧に説明し、連携を図ってきました。

Report 2

ダイナミックにドラマティックに、世界の「見え方」が変わる!

ソーシャルパノラマコンサルタント認定コース第2期を開催しました!

認定コース / 7月29日(金)～31日(日)、8月6日(土)、7日(日)5日間
上級認定コースⅠ / 8月6日(土)、7日(日)2日間
上級認定コースⅡ / 8月8日(月)、9日(火)2日間

昨年、初開催され、大変好評だったメンタルスペース心理学「ソーシャルパノラマ」の講座。続編に多くのご要望をいただき、開発者のルーカス・ダークス博士をお招きして開催した第2期。今回も心理学の専門職だけでなく、医師、弁護士、企業の管理職の方、依存症の当事者やご家族など、多くの方にご参加いただきました。参加者の方からは「自分の幼少期の体験が現在の問題につながっていることがわかり、それゆえ自分を愛することの大切さがわかった」「家族問題や様々なグループ内において活用できるスキルが満載だった」など、今回もルーカス先生の創造的でダイナミックなワークに好評をいただきました。参加者には実際にソーシャルパノラマを自身の講座として実践されている方もいらっしゃいます。うれしいことに、すでに来年も開催が決定! このシンプルで効果的な手法が、日本の心理療法の様々なシーンに浸透していくことを期待しています。



国内での認識の変化は?

まず「問題ギャンブル」そのものへの認識、医学的な問題であるという認識が高まっています。NCPGの会議にも多くの方が参加してくださるようになりましたし、私たちのネットワークにも効果があるとポジティブな反応が広がっています。市民の間でも認識が高まっている手ごたえはありますが、一方でギャンブル自体が盛んになってきているという一面もあります。私たちの活動がよい変化を生んでいますが、同時に課題も山積みとも言えますね。

アメリカのメディアとの関係性について?

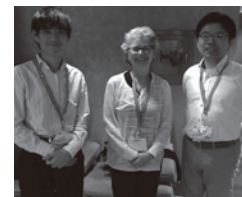
依存症を取り上げるメディアとの関係は非常に大切です。メディアはセンセーショナルなものを好みますから、問題賭博やギャンブルを取り上げる時、当事者の悲劇的な面をピックアップしがちです。しかし私たちが伝えたいことは「そういった人々も回復できる」という前向きなメッセージ。メディア全体を啓蒙し、ポジティブな方へと向ける活動を地道に行う必要がありますね。

NCPGの今後のテーマは?

今、インターネットなどの発達により、より複雑でゲーム性の高いものなどが増えています。新しい形態でリスクのあるものが次々に出てくる時代ですが、人生経験が少ない若い世代がどんどん触れていくわけです。こういった新しい側面やリスクについて、我々は先んじて考えていく役割にあります。私たちはギャンブルに対して、賛成も反対もしない中立な立場にあります。そのことにより当事者や家族が相談しやすくなりますし、業界の方々とも協力関係を築きやすくなりますからね。問題ギャンブル



1日30を超える演題が会場のあちこちでプレゼンされた、30回目のNCPG年次総会。今年は予防や青少年のギャンブルに関する発表が多くされていました。



アメリカ滞在中には、ワネスグループが日頃よりカウンセラー育成に関してお世話になっているIGCCB(国際問題ギャンブルカウンセラー認定委員会)代表のロリン・ルーゲル博士とも対談できました。

が完全になくなるとは、思っていません。それよりもむしろギャンブルに問題を抱える人たちの助けになることが、これからも我々に必要なことだと思っています。

ワネスグループは、問題ギャンブルに関する活動を始めて5年以上になりますが、NCPGの考え方やスタンスは、我々が進むべき方向性を確認するための指針になります。NCPGをはじめ、問題ギャンブルに関する海外の諸団体との連携をこれからも進めていきます。

※キース氏、ルーゲル博士との対談の詳細は、ワネスグループHPの「活動報告」、インタビューの様子と同じくHPの動画紹介ページよりご覧いただけます。

セレニティパークジャパン奈良「日曜コース」第2期スタート決定

11月6日～2017年4月2日まで(20回) 仕事や通学を続けながら回復を目指す。くわしくは、TEL0745-24-2050 (セレニティパークジャパン奈良)まで

今後のJAAIセミナースケジュール

海外講師による、魅力的な自分探究のエッセンス!!



リチャード・モス医師

マンダラ・オブ・ビーイング(TM) ディープブワン認定コース in 東京

10月26日(水)イブニングセミナー
10月27日(木)～30日(日)
ディープブワン認定コース DAY1～4
10月27日(木)ディープブワン DAY1 イントロ
「今」を過去と未来、自分と他者をマンダラのように位置づけながら、「自分」に気づきと変容をもたらすワークショップ。



スティーブ・ビナイ・ガンサー先生

ゲシュタルトワークショップ in 奈良

11月17日(木)、18日(金)テーマ「気づき」
11月19日(土)、20日(日)テーマ「真実の対話」
オーストラリア心理療法界の第一人者であるガンサー先生によるゲシュタルト療法。学ぶことは無限の変化への扉を開くこと。



リチャード・グレイ博士

ブルックリンプログラム in 奈良

12月6日(火)、7日(水)レベル1
12月9日(金)～11日(日)アドバンスドワークショップ
12月12日(月)～14日(水)アーキタイプヒーローズジャーニーワークショップ
昨年開催され、大好評だったリチャード・グレイ博士が再来日! やめたくてもやめられないことを手放すために。



セリン・ベガ博士

ソマティックトランスワーク in 沖縄

2017年4月21日(金)～23日(日)
癒しの大地、沖縄にて開催。身体の動きによって心の波動を整える。スピリチュアルな動きの体系がもたらす、深い癒しの体験。